

## 野洲市総合計画外部評価委員会について

### <はじめに>

#### ～外部評価委員会設置までの経緯～

##### 【総合計画策定】

- 平成 19 年 3 月、まちづくりの総合的指針となる「第 1 次野洲市総合計画」策定  
⇒しかし、その後の社会情勢の変動などにより将来フレームに不整合が生じた

##### 【計画の見直し】

- 平成 24 年 4 月「第 1 次野洲市総合計画－改訂版－」策定

##### 【実施計画】

- 総合計画の 6 つの基本目標に沿ったまちづくりの基本施策の目標を実現していくために、65 の基本事業を掲げたロードマップを作成

##### 【進捗管理】

- 目標の達成度および進捗状況等について、市が計画の進捗管理を実施
- 進捗状況の検証については、市の内部評価だけではなく、市民をはじめとする外部の人々による評価が可能な仕組みを検討  
⇒野洲市総合計画外部評価委員会の設置

### <外部評価委員会設置により期待できる効果>

- 市民をはじめとする外部の視点から総合的な評価・検証を行う仕組みを導入することにより、次の効果が期待できる。
  - ・評価制度の透明性と評価内容の客観性および信頼性の向上
  - ・総合計画の効果的かつ効率的な進捗による実現性の向上
  - ・市民と行政の相互理解と信頼性の向上
  - ・業務の効率性と行政サービスの質の向上

### <外部評価の対象>

- 第 1 次野洲市総合計画改訂版ロードマップに掲げる 65 の基本事業  
(今年度、評価方法や仕組みの検討をいただくことから、検討内容により対象が変更の場合あり)

### <外部評価委員会の事務>

- 平成 24 年度は、外部評価委員会を 3 回(予定)開催し、第 1 次野洲市総合計画改訂版ロードマップに掲げる基本事業について、その取り組みが施策・基本事業の目標達成に合致し、実現に貢献しているか、目標を達成するために必要なことや課題は何かといったことを検証するための具体的な評価方法など、評価の仕組みを検討する。

○平成 25 年度は、ロードマップに掲げる基本事業の、平成 24 年度の取り組みにおける目標の達成度および進捗状況等について、市の内部において振り返り評価を実施した後、その評価結果を参考に、外部評価委員会による評価を実施する。また、評価を実施していく中で、ロードマップの様式や評価システムの継続的な改善を図り、より良いシステムとしていくためのご意見も伺いたい。

#### ＜その他＞

○外部評価委員会では、事業に対する評価・検証を実施していただくだけでなく、市民目線による新たな事務事業の提案などもいただける仕組みとしていきたい。

#### ＜年間スケジュール(案) ※平成 24 年度事業分＞

年 月	内容
平成 24 年 4 月	当初ヒアリング <当該年度目標設定等>
〃 11 月	中間ヒアリング <進捗状況確認>
〃 12 月～ 平成 25 年 3 月	外部評価委員会 ※3 回(予定)開催 <評価のあり方について手法検討・意見交換>
平成 25 年 4 月	前年度実績評価 <担当評価(兼入力作業)>
〃 5 月	前年度実績ヒアリング <内部評価の検証>
〃 7～8 月	外部評価 <内部評価結果を受けての外部評価>
〃 9 月	内部評価、外部評価を踏まえた事業の改善方策、対応検討等
〃 9 月以降	評価結果の公表、評価結果を受けての次年度へ向けての事業見直し・新規事業調整・主要事業調整等
〃 11 月以降	新年度予算の調整
平成 26 年 3 月	新年度ロードマップの作成、確定